



東京グリーン

Chartered 1973

〒135-0016
東京都江東区東陽 2-2-20
東京 YMCA 東陽町センター内



To Acknowledge the Duty that Accompanies Every Right

< 2024.8 >

BULLETIN

2024年7月～2025年6月

会長 樋口 順英
副会長 青木 方枝
書記 村杉 一榮
会計 小仁 恵子
監査 柿沼 敬喜
担当主事 柳原みづき

国際会長 A・シヤナヴァスカーン 「太陽の輝きと笑顔」
アジア太平洋地域会長 ジョウン・ウォン 「大きなインパクトを起こそう」
東日本区理事 山田 公平 「ワイズの方向性を見極める」
関東東部部長 山本 剛史郎 「我々は微力かもしれないが、無力ではない！」
クラブ会長 樋口 順英 「元気で楽しいのが一番！」

8月 休息

すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、私のところに来なさい。わたしがあなたを休ませてあげます。

(マタイによる福音書 11章 28節)

*夏休みは、重荷を下ろし、疲れをいやすために休息をとる時期です。そして新たな力が湧いてくるために！

2024年8月納涼例会

東京グリーン納涼例会 &新会員歓迎会のお知らせ

暑い夏を涼やかに楽しむ、東京グリーン納涼例会の開催が下記の通り決定いたしました！

今回は、新会員の新倉雅隆さんを温かく迎え、歓迎する特別な会を兼ねて開催いたします！

場所は、両国の定評ある本格中華料理店「香港楼」です。素敵なひとときを共に過ごしましょう。

みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

記

・日時：2024年8月21日(水)17:00～19:00

・場所：香港楼 3F 墨田区両国2-14-5

・03-3635-9168

・アクセス；JR 両国駅 西口から徒歩3分

冷えたビールと本格中華が皆さまをお待ちします。

★準備の都合上、8/14までに出席のご連絡をお願いします

【例会出席率】 在籍：16名 7月出席率9/12 75%

出席：7月 (マン9名、メネット0名) 計9名

【ニコニコ】 ¥8,000

第90回 神田川船の会®

2024/10/12(土)開催

今回のルート：浅草橋出航 → 神田川～日本橋川～隅田川～**小名木川**～隅田川～神田川 → 浅草橋帰港

▲ **開催日** 2024年10月12日(土) 少雨決行

▲ **乗船便**

●午前便 2艘 (募集人員 75名) 出航：10:00

●午後便 2艘 (募集人員 75名) 出航：13:30

▲ **集合場所** 浅草橋・船宿「三浦屋」前の広場

* JR総武線/浅草橋駅東口 徒歩2分

▲ **参加費**

◆大人 3,500円/名 *消費税込

◆小・中学生 2,000円/名 *消費税込 冊子なし

▲ **申込先** 東京YMCA 神田川船の会 事務局



←QRコード(左)からお申込みください。

(Eメールでも受付けます。)

kandagawa@tokyoymca.org

▲ **申込締切** 2024年9月20日(金) *当日必着

◆2024年7月キックオフ例会報告



日 時：2024年7月17日(水) 18:00～20:10
場 所：東京 YMCA 東陽町コミュニティーセンター
出席者：青木、柿沼、小仁、佐野、西澤、根本、村杉、柳原、
樋口各メン(司会進行：樋口メン)

ゲ ス ト：東京 YMCA 総務部長 戸坂 昇子 様

▲ 概要

2024年度キックオフ例会は、いつも通りの進行で、ニコニコしながらのお食事が始まりました。

柿沼メンから、前年度収支決算報告、新年度予算案の提案があり、いずれも承認されました。(会員数16名、うち出席9名全員承認)

▲ 卓話要旨

卓題：「今年度の東京 YMCA の事業方針および
東京グリーンへの期待」

卓話者：東京 YMCA 総務部長 戸坂 昇子 様

大学卒業して直ぐ YMCA に就職し、総主事5名に仕えました。YMCA の活動は、Liby、ヤングケアラー、障がい児、子供の貧困、ユースボランティア養成、国際協力、国際交流、災害復興支援等多岐に亘るので、それぞれスタッフだけでは成り立たずボランティアがあって活動できています。ワイズメンをはじめ、保護者の方々とか YMCA の宝です。

もうすぐ150周年を迎えようとしている YMCA はどんな YMCA になったらいいかなと、20代、30 代の若い人たちの考えを取り入れて委員会を始めようとしています。

現在フルタイム職員が約250名で、50代が中心、高齢化も問題です。

グリーンクラブへの期待といわれても充分活動して下さり感謝です。若い人たちは一緒にいろいろな体験をすることが大切だと考えているのでぜひそういう機会を作っていたきたいと思います。YMCA は多くの会員で支えられていますが、これからも新しい方をご案内して頂きたいです。

(村杉 記)

▲ ニコニコひとこと：

- ◆ 西澤統一メン：
韓国の教会の話、豊中ワイズの話
- ◆ 柿沼敬喜メン：
同居の孫が虫が嫌いなのか 引っ越され、逃げられました(笑)。
- ◆ 佐野守メン：
来年デフリンピックが開催され、その準備が始まり、納涼例会は休みます。
- ◆ 根本幸子メン：
すずめ親子が庭に来て餌をあげています。
- ◆ 青木方枝メン：
定期健診に行ってきました。新しいクリニックできれいでした。ぜひ皆さまも受けてください。長男親子がシアトルから帰って嬉しいが、準備で忙しいです。
- ◆ 村杉一榮メン：
体調も良くなったし元気に例会出席します。これからもよろしく。
- ◆ 小仁恵子メン：
久しぶりです。主人が 2 度目のコロナになり、高熱で心配していたがやっと元気になりました。孫が手足口病になり流行しているようですから要注意です。
- ◆ 樋口順英メン：
今年度のテーマは「元気で楽しいのが一番」としました。新 1 万円札を見に、渋沢史料館(飛鳥山)に行ってきました。(AA000005AA)

▲ 各種報告

- ① 10月例会は、3クラブ合同例会
江東、ひがしクラブさんとの3クラブ合同例会とします。詳細は次号に掲載します。(日程ご注意ください)

・日 時：10月17日(木)19:00～21:00

・場 所：東陽町 YMCA センター

・卓話者：渋沢史料館

館長

桑原 功一 様

【写真右】



▲ ハッピーバースデー：今月はいらっしやいません。

(樋口 記)

◆(8/14)2024年8月第2例会(役員会)

日 時：2024年8月14日(水) 15:00～16:30 Zoom

1. 例会運営打合せ
2. 神田川船の会関係(10/12に向けた準備、その他)
3. その他 (樋口 記)

24/25年度会費振込のおねがい

お世話様です。振込口座は下記をお願いいたします。

みずほ銀行 深川支店#446 (普) 3064402

名義 トウキョウグリーンワイズメンズクラブ

◆「よろしくお祈いします！」

<新入会>新倉 雅隆 (にいくらまさたか) さん



【誕生月】

2月

【勤務先】

船宿三浦屋

【紹介者】

目黒 卓

◆(9/14)2024年9月例会のご案内

日時: 2024年9月18日(水)18:00~20:00

会場: 東京YMCA 東陽町センター

講師: 堀江 和弘 様

(元東京YMCA, 東京YMCA 学院)



卓 題:

「みんなで楽しく、よい汗
流そうよ!~会員増強~」

・幼稚園保護者と一緒に!

(江東ワイズを通じて)

・三者で子育て! 新しい
コミュニティーを創ろう!

(東京ベイサイドを通じて)

24年9月例会の卓話には、待望の元東京YMCAの堀江和弘様をお招きし、長年のご尽力でご経験された、会員増強成功事例などをお伺いします。

わがクラブの会員増強や楽しいクラブ運営に勉強になればと思います。

◆講師 プロフィール

【略歴】1957年4月生まれ、東京都出身

【職歴】1980年 財団法人東京YMCA 入職

・武蔵野ランチ、中央ランチ、

・在日韓国YMCA(出向)

・東陽町ウェルネスセンター(所長)

・江東YMCA(主任主事)

・各種指導者養成事業

1999年 学校法人東京YMCA 学院出向・移籍

・YMCA 幼稚園(園長)、

・しのめ YMCA こども園設立準備室長、

・同、園長

◆(7/20)第1回関東東部評議会報告

日時: 2024年7月20日(土) 14:00~17:00

場所: ウェスタ川越

出席者: 24名(当クラブは樋口、小仁メン出席)



第1回関東東部評議会は、24名の出席のもと、以下の内容で行われました。

(詳細はワークブックに記載されていますので、ご希望あればお送りします。)

- 1) 関東東部山本部長による年度活動方針説明
- 2) 23/24年度決算、24/25年度予算案の審議、承認
- 3) 26/27年度以降の関東東部部長選出方法の変更提案があり可決されました。

従来のグループ輪番制をやめ、クラブのチャーター順となります。来年度は東京江東クラブ、26/27年度は千葉クラブ、27/28年度は東京グリーンから部長を選出することになります。

- 4) 協議案:「東日本区信条の意義を検証する」
例会で「ワイズの信条」を唱えることは時代に合わないのではやめましょう、との提案がありました。今でも唱えているのは世界でも東日本区内のクラブだけのようです。和気あいあい賛否両論の「本音」意見が飛び交いました。結論は出ず。(樋口 記)

【写真右】

川越名物

うな重(並)



◆今後の主なスケジュール

- 1) 8月21日(水)8月納涼例会17:00(両国・香港楼)
- 2) 9月6日(金)~8日(日) YVLF
- 3) 9月11日(水) 9月第二例会(Z) 15:00~
- 4) 9月18日(水) 9月例会(東陽町) 18:00~
- 5) 9月28日(土) チャリティーラン(都立木場公園)
- 6) 10月9日(水) 10月第二例会(Z) 15:00~
- 7) 10月12日(土) 第90回神田川船の会
- 8) 10月17日(木) 10月例会(東陽町) 19:00~
- 9) 10月19日(土) 関東東部部大会(川越)

『成瀬は、天下を取りに行く』

著者:宮島未奈



舞台は、滋賀県大津市、小学校からの友達仲間を中心に心温まるエピソードが6つ収められている。

題名からの印象では、主人公成瀬あかりが出世をして天下の著名人になる物語かと期待するが、彼女が、小学生から中学、高校生と仲間

との交わりの中で成長してゆくプロセスが淡々と描写されている。もちろん、彼女の変人振り、目標達成への意欲など人と違う生き方を模索している姿を理解するにつれて、将来天下を取る人物になるであろうとは想像できる。

第1、2章は、彼女ときらめき小学校の同級生であった島崎みゆきの2人が、西武大津店の閉店を機に漫才をやろうと当時の人気番組M-1の予選に出場する場面から始まる。2020年ごろから地方都市で百貨店の閉店が頻発していたこと、民放の漫才コンクールが人気を博していた世相を上手く取り入れている。大津のシンボルでもあった西武の閉店による寂しさは、作者の実体験にも裏付けられていて切ない。

3章では、卒業したあかり達の同窓生が、閉店前に西武大津店に集まり同窓会を企画する。それぞれが、この店への懐かしさを通して仲間との絆を確かめ合う。

4章は、名門県立膳所高校での生活を描く。あかりは、小倉百人一首かるた班(部活を班と言う)に入った。そこでも力を発揮して全国大会の選手となる。

5章では、広島の高校生との戦いとなり、西浦君と親しくなる。対戦後の一時、琵琶湖周遊クルーズに誘う。受験を控えて勉強一筋であったあかりにも一瞬恋心が芽生える。

最終章では、滋賀県の誇りでもある江州音頭を西武大津店の跡地で同級生たちと踊る場面でフェードアウトする。

何ともほろ苦く甘い青春の物語であるが、我々が忘れかけている一途さ、誠実さ、友情、地元愛などをそこはかと思いついてくれる。ドラマティックではないけれど、さすがに『2024年度本屋大賞』に選ばれただけはある。作者も少し上から目線のストーリー展開に思い切りローカル色で味付けして嫌味を除去している。滋賀県人はもとより、誰もが、気楽に読める小説である。

(西澤 記)

1. 能登半島地震緊急支援募金は、多くの個人、団体、企業等からご支援をいただき、6月末までに8,827,994円が寄せられた。募金はこれまでに、輪島市町野町の避難所運営スタッフの派遣費用、支援物資の購入費用等として用いた。今後も全国YMCAと協力しながら、被災した子どもたちのレクリエーションやキャンプなどを計画、実施していく予定。
2. 7月6日～7日、「山中湖センター100周年記念お披露目会」が山中湖センターで開催され、寄付協力者約40名が集った。募金によりリノベーションされた宿泊施設を見学し、またクライミングウォールやアーチェリーレンジなどの新設されたプログラム施設を体験した。また参加者の交流の時間も持たれた。
3. 経済的に困難を抱えるご家庭の子どもたち(小学生)を対象に「山中エンジョイキャンプ」を8月23日から2泊3日で、山中湖センターにて実施する。また、「外国にルーツのある子どものサマーキャンプ2024」を同時に行う。いずれも東京YMCA山中湖センター100周年記念事業「キャンプ100人招待プログラム」として、多くの個人や企業の支援を受けて実施される。キャンプファイヤーや様々なアクティビティを楽しむ。
4. 今年度から事業を開始した「多文化共生スペース▽」では、6月15日と7月13日に仲山淳子氏(東京YMCAにほんご学院講師)による「多文化理解講座」をハイブリッド形式で実施し、合わせて延べ85名の参加があった。「外国にルーツのある子どもたちの現状と課題」及び「子どもの学びを支援する(日本語を教える)」をテーマに、地域社会全体で子どもたちを理解し支えていくことを目指し、学びを深めた。
5. 今後の主な行事予定
 - 1) 「早天祈禱会」8月1日(山手センター/オンライン)
奨励:田附和久氏(日本YMCA同盟職員)
 - 2) 「キッズワールドカップ in 韓国」8月7～11日
(ソウルYMCAドラゴンキャンプ場)
 - 3) 「2024 災害スタディ ～防災まち歩き」
9月14日 東陽町センター
(共催:社会福祉法人 江東区社会福祉協議会)
 - 4) 「第38回インターナショナル・チャリティーラン」
9月28日(都立木場公園)
 - 5) 「国際協力一斉街頭募金」新宿駅周辺 11月2日
(クラブ担当主事:柳原 記)